

令和 8 年 6 月 1 日
厚木市報道資料

「父の日」を前に市園芸協会が市長を訪問 厚木市産のバラを P R

市園芸協会花き温室部会バラ部会（大村太一部会長）のメンバーが、6 月 21 日の「父の日」を前に山口貴裕市長を訪問。バラの贈呈を通じ、市内産花きの消費拡大を P R します。

1 日時

6 月 11 日（木） 14 時～14 時 30 分

2 場所

市役所本庁舎 4 階 秘書課・第二応接室

3 贈呈者

市園芸協会花き温室部会バラ部会

内田博夫（うちだ・ひろお）副部長、難波博文（なんば・ひろふみ）さん

4 P R したい内容

- ・市内のバラ栽培は昭和 39 年頃に始まりました。栽培面積は約 15 μ で、年間生産量は約 16 万本。主な栽培品種はサムライ 08、ソラーレ、ブロッサムピンクです。
- ・市内産のバラは市場へ出荷されるほか、J A あつぎの直売所などで新鮮な状態で販売されています。
- ・同部会では一昨年度から、市立保育所の卒園児に対してバラやカーネーションを贈っています。
- ・内田副部長は、今年 2 月に開催された「第 48 回県花き展覧会」の全部門で県知事賞（2 位）、バラ部門で金賞（最上位）を受賞しました。
- ・贈呈されたバラは、市役所本庁舎 1 階の総合案内に展示されます。
- ・市では高騰する燃料費に対応するため、施設園芸農家に対して加温燃料費の一部を補助しています（予算額 310 万円）。

本資料の問い合わせ先

環境農政部 農業政策課

課長 梅澤 祐 電話 046-225-2806